

滑川市立博物館特別展

越中土肥氏が 駆け抜けた戦国

毘



令和8年(2026)

3月28日(土)~
5月10日(日)

会場:滑川市立博物館 3階
開館時間:午前10時~午後6時 ※入館は午後5時30分まで
休館日:月曜日(5月4日は開館)、4月30日(木)、5月7日(木)

○問い合わせ先
滑川市立博物館 〒936-0835 富山県滑川市開676
TEL:076-474-9200 FAX:076-474-9201
E-mail:hakubutsukan@city.namerikawa.lg.jp



土肥



『土肥家記』を読み解く

「土肥家記」/延宝9年(1681)/金沢市立玉川図書館近世史料館蔵(「加越能文庫」所収)

関連イベント

◆ 記念講演会(参加無料/申込不要)
日時:4月11日(土)午後2時~3時30分頃
講師:高岡徹さん(とやま歴史的環境づくり研究会代表)
演題:「流転の戦国武士
— 土肥氏の足跡を追って」

会場:滑川市立博物館 2階 多目的ホール

主催:滑川市教育委員会・滑川市立博物館

◆ 展示解説会(参加無料/申込不要)
日時:3月28日(土)、4月5日(日)、18日(土)、26日(日)、5月4日(月・祝)、6日(水・振)、10日(日)
※いずれも午前11時~、午後2時~(30分程度)
講師:担当学芸員、高岡徹さん(4月18日PMのみ)

◆ 土肥氏ゆかりの城館見学会(参加無料/要申込/定員先着30名)
※申し込み締め切り4月30日(木)
日時:5月2日(土)午前10時~午後0時30分頃
講師:高岡徹さん 集合場所:滑川市立博物館
※歩きやすい服装でお越しください

お申し込み
城館見学会



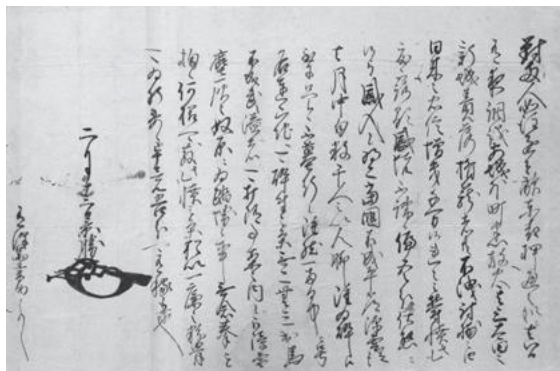
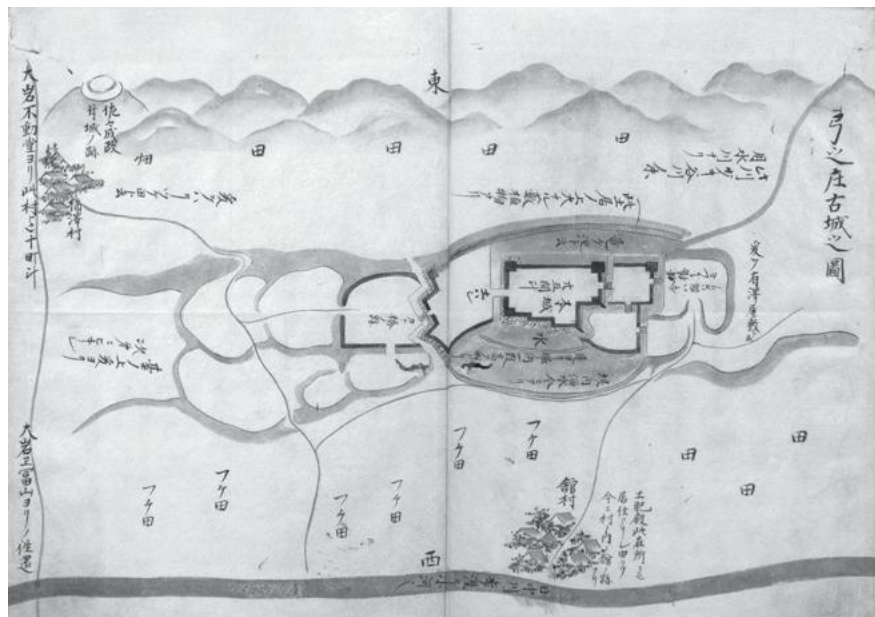
越中土肥氏が駆け抜けた戦国 - 『土肥家記』を読み解く -

康治元年（1142）、現在の滑川市を中心に上市町・富山市水橋地区の一部にまで及ぶ広大な荘園「堀江荘」が立荘された。鎌倉時代に入ると幕府が任命した地頭による支配も行われ、その際に地頭代として現地派遣されたのが土肥氏（越中土肥氏）であった。

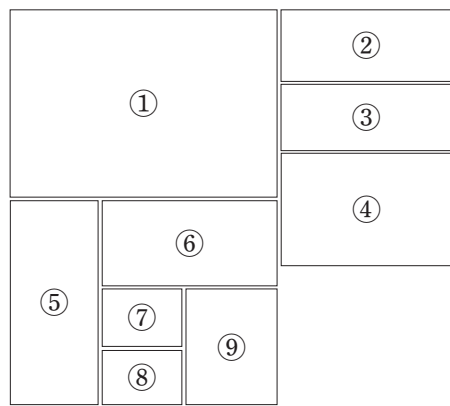
当初は荘園の中心地にあたる現滑川市堀江の堀江城を拠点としたが、中世後期には越中国守護畠山氏の雑掌として現上市町館へ進出し、弓庄城を築くなど拡大を図ったことで、堀江系土肥氏と弓庄系土肥氏に分派したと考えられている。

そして戦国の世。中新川地域の雄として生き抜いてきたところへ織田家と上杉家の越中国進出が重なる。戦乱に巻き込まれ翻弄された果てに越後国を目指した越中土肥氏の運命や如何に一。

本展では流転の物語を綴った「土肥家記」を読み解き、各地に遺された文化財を紹介する。



天正九年の文、豊後
 菅原忠武と云々四百六十石を賜り同十二年
 祇前教如の御依り慶長五年即封ぬ一
 記として八月八日一書は七石あり、
 此れは武頭の家柄なるを色目なれば大抵
 色目にして、川内より色目大抵は、今
 色目にして、川内より色目大抵は、今
 色目にして、川内より色目大抵は、今
 色目にして、川内より色目大抵は、今



①弓之庄古城之図（前掲「土肥家記」より）、②弓庄城跡出土遺物／戦国時代頃、③佐々成政宛行状状／天正9年（1581）2月20日付、④上杉景勝書状／（天正11年）2月13日付、⑤世臣譜（巻之二）／寛政4年（1792）、⑥尾浦城遺景（山形県鶴岡市）、⑦谷地城本丸跡周辺（山形県西村山郡河北町）、⑧小国城（山形県鶴岡市）、⑨土肥半左衛門墓／江戸時代前期頃／西常得寺（山形県天童市）
 ※②：上市町教育委員会蔵、③・④：金沢市立玉川図書館近世史料館蔵（「加越能文庫」所収「有沢家文書」より）、⑤：新発田市立歴史図書館蔵

問い合わせ先



滑川市立博物館

〒936-0835 富山県滑川市開676
 TEL: 076-474-9200 FAX: 076-474-9201
 Mail: hakubutsukan@city.namerikawa.lg.jp

博物館 HP



■コミュニティバス時刻表（大日・室山ルート）

滑川駅前	12:00	14:40	17:32
博物館前	12:19	14:59	17:51
開	12:40	15:20	18:12
滑川駅前	13:03	15:43	18:35

■公共交通機関

あいの風とやま鉄道（滑川駅）、富山地方鉄道（滑川駅・中滑川駅）からコミュニティバス（のるmycar:大日・室山ルート）で、「博物館前」下車すぐ、「開」下車徒歩3分。滑川予約型乗り合い交通「よぶマイカー」も利用可。

■自動車

北陸自動車道・滑川インターチェンジから約3分。国道8号線・稲泉交差点から約7分。

